



偶数月発行 NO.63 H30.4.25 発行責任者：病院長 編集：広報委員会

健康手帳

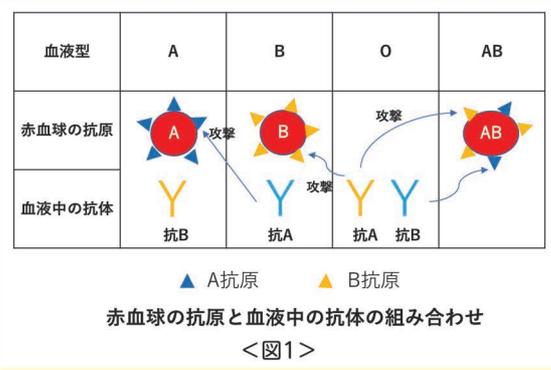
54

血液型って何だろう？

どうして血液型を毎回聞くの？

病気になって血液の成分が少なくなると、いろいろな問題が起こりますので輸血が必要になることがあります。血液製剤には赤血球、血小板と、これら細胞以外のタンパク質などを含む新鮮凍結血漿などがありますが、みなさんが輸血で思い浮かべることが多いのは赤血球製剤だと思います。

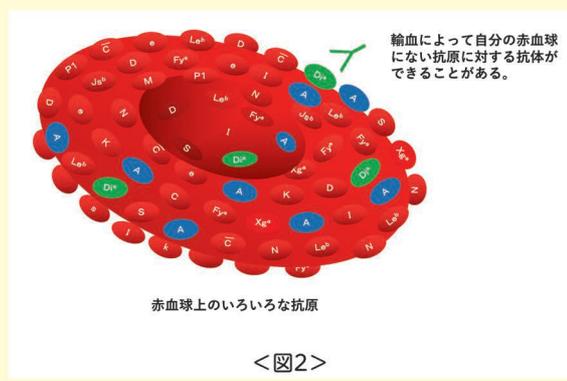
赤血球の表面のAという目印、Bという目印の組み合わせで、血液型にはA、B、O、AB型の4種類があり（図1）、治療では特殊な場合を除いて自分と同じ血液型の製剤が輸血されます。自分と異なる血液型の製剤が輸血されると、血液の中に含まれるAやBに対する規則抗体が赤血球を攻撃して破壊することがあります。いろいろな検査、チェックを行ったあと、輸血直前に医療スタッフが念のため患者さんご本人に毎回血液型をお聞きしますので、血液型を覚えておいてください。



どうして何度も検査をするの？

また、一度でも輸血されたことのある方は、AやBに対する規則抗体以外に赤血球の表面のタンパク質などを攻撃する不規則抗体ができてしまうことがあります（図2）。これを調べるために、血液型がわかっても輸血前には採血を何度も受けていただく必要があります。このような抗体ができてしまった場合には、その抗体に攻撃されない赤血球が必要になりますが、血液センターにも不足することがあります。できるだけ多くの血液を確保するためにも、健康なご家族に献血を呼びかけていただければ幸いです。

不規則抗体ができるのを防ぎ、他のヒトの血液に対するアレルギーやウイルス感染を避けるために、手術前に自分の血液を自分のために保存しておく自己血貯血という方法もあります。



病院の 基本理念

1. 患者中心の医療の実践
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 先進医療の開発と推進
4. 地域医療連携の強化
5. 災害救急医療の拠点活動
6. 医療を通じての国際貢献

健康手帳 (54) 血液型って何だろう？	1
「くすのき CLUB」を開設しました	2
「西宮ストークス」の梁川選手が4階南病棟を訪問	2
健康レシピ 第55回 春野菜のパピヨット	3
診療科から 皮膚科	4
がん患者さん・ご家族向け勉強会&がん患者サロン年間予定のご案内	4

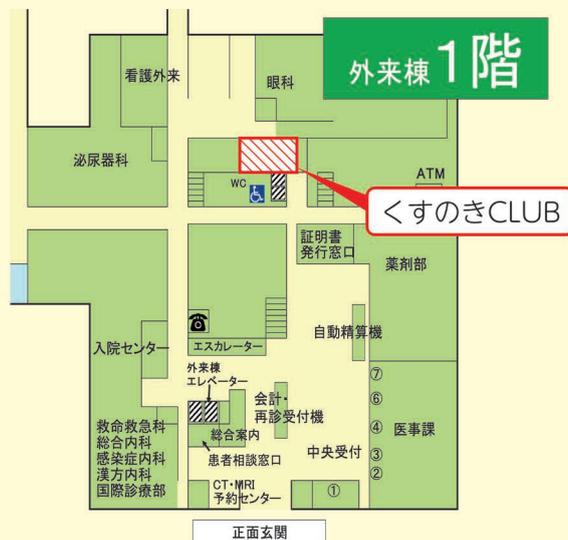
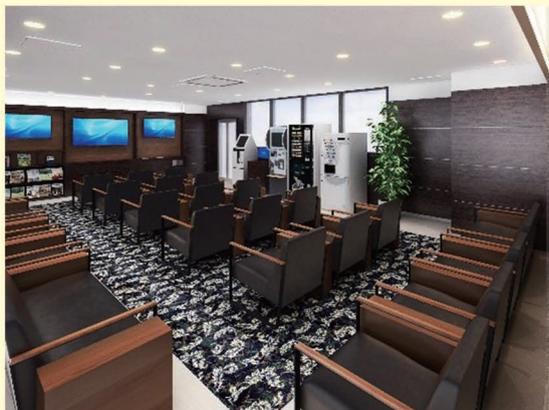
患者さんの

お知らせ

「くすのきCLUB」を開設しました



4月から、外来診療棟 1 階の眼科外来横に「くすのき CLUB」を開設いたしました。
くすのき CLUB は、あじさい基金（※）に対するご寄附への感謝としまして、10 万円以上のご寄附をいただいた方に、診察の待ち時間等に利用できる専用サロンのサービスを提供するものです。



【くすのき CLUB の特典】

- ・リラックスできる専用空間での診察待ち
- ・コーヒー等の飲料の無料提供
- ・雑誌
- ・Wi-Fi 利用可
- ・診察受付機・会計精算機設置
- ・ディスプレイによる診察呼出し

※「あじさい基金」とは、本院が目標とする地域医療や質の高い医療の提供等を実現するため、院内の環境整備、最先端の医療機器等の購入及び医療従事者の育成等、本院の発展と円滑な病院運営を図るために設置している基金です。

「西宮ストークス」の梁川選手が 4 階南病棟を訪問

2月2日、プレイルームにてバスケットボール男子 B リーグ「西宮ストークス」の梁川禎浩選手とチームマスコットのストーキーが 4 階南病棟を訪れました。

子ども達はミニゴールでシュートに挑戦し、選手と一緒に福笑いと豆まきを楽しみました。その後、梁川選手とストーキーからサイン入りチーム T シャツとキーホルダーのプレゼントをもらい、子ども達からはお礼に手作りのメダルとストラップをプレゼントしました。心温まるふれあいの時間を過ごさせていただきました。





一品料理で満足感アップ

～春のおもてなし料理編～

春野菜のパピヨット

栄養量 (1人分)

エネルギー	144kcal
たんぱく質	12.6g
脂質	5.8g
炭水化物	8.6g
食塩相当量	1.5g

日ごとに暖かくなり、すっかり春らしい陽気になりました。そんな季節にぴったりの、気持ちも華やかボリューム満点なおもてなし料理はいかがでしょう。

今回は春キャベツや新玉ねぎ、グリーンアスパラガスといった旬の野菜を使用した、春野菜のパピヨットをご紹介します。

パピヨットとはフランス語で紙包み焼きのことを意味します。

オーブンで焼くため、油の使用量が少なく低エネルギーな一品です。クッキングシートで手軽に作れるフランス料理をぜひご家庭でもお試しください。



※写真のお皿は直径20cm、盛り付けは1人分です。



作り方



材料(1人分)

鯛	50g
塩	0.7g
ニンニク	0.5g
オリーブオイル	1.0g
春キャベツ	30g
新玉ねぎ	30g
筍(水煮)	20g
グリーンアスパラガス	20g(1本)
プチトマト	30g(3個)
ローズマリー	1本
白ワイン	大さじ1
A バター	2.0g
塩	0.8g
こしょう	少々

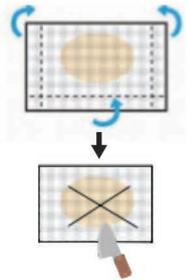
計量の単位は大さじ1=15ml

【下準備】ニンニクはみじん切り、春キャベツは3cmの短冊切り、新玉ねぎと筍はスライス、グリーンアスパラガスは3cm幅に切り軽く下茹でする(20～30秒)。

1 フライパンにオリーブオイルを入れて刻んだニンニクを炒め、塩を振った鯛を入れて表面に焼き色がつく程度に焼く。

2 クッキングシート(長さ20cm程度)を半分に折り、春キャベツ、新玉ねぎ、鯛、筍、グリーンアスパラガス、プチトマト、Aの順に入れた後、クッキングシートの3方向それぞれを2回程度折って包む。

3 220度に予熱したオーブンで10～15分焼いた後、クッキングシートに十字の切り込みを入れて開く。



ここがポイント



- 魚の臭みは、ニンニク、ローズマリー、白ワイン、バターを使うことで軽減されます。
- アク抜きをした生の筍を使うと、より一層春の味覚を味わうことができます。
- クッキングシートの包み方を右図のようにキャンディー風にアレンジしても見た目が見えやすくなります。



メニュー考案: エームサービス(株) 橋間 稔生、編集: 栄養管理部 向山 万為子

食事・栄養についてのご相談は、月～金曜日に予約制で行っています。お気軽に医師、看護師、管理栄養士にお申し出ください。

●栄養相談に関する問い合わせ先●

栄養管理部 ☎078-382-6820 (直通)
受付時間 平日8:30～17:15

皮膚科

皮膚科と聞いて何を連想されますか？アトピー性皮膚炎とかを連想される方が多いかと思いますが、皮膚科が扱う疾患は幅広く、ニキビ、水虫、湿疹から、皮膚の感染症、薬疹、乾癬、膠原病、水疱症、皮膚の潰瘍、皮膚がんまで、皮膚に何らかの変化が現れれば、あらゆる疾患を診ています。皮膚科の専門知識はいろいろな局面で必要とされており、皮膚の症状から全身の病気が見つかることもありますし、皮膚反応を利用して、薬疹や食物アレルギー、光線過敏症の原因精査も皮膚科で行っています。

皮膚科の入院患者さんの3-4割は皮膚がんの患者さんです。皮膚がんといってもいろいろな種類がありますが、できるだけ早く見つけて根治治療を目指し、診療しています。ただ、近年は手術治療だけでなく、多くの良いお薬が出てきて、予後が改善してきています。また、お年寄りや顔面の広範囲にがんが生じて、全部を切り取るということが難しい例で、其々の患者

さんの希望と病状に応じて、「中性子捕捉療法」や「光線力学療法」などの手術以外の方法での治療も提供できるようにしています。患者さんは最高の、最適な治療を期待して大学病院を受診されますので、「神大病院に来て良かった」と思ってもらえるように努めています。皮膚の病気は患者さんにも見えるので、症状について、患者さんと医師が同じ目線で共感できることが皮膚科医の醍醐味でもあります。



がん患者さん・ご家族向け勉強会&がん患者サロン 年間予定のご案内

がん患者さん・ご家族向け勉強会は、治療や療養生活について学べる講義（約40分）と、質問の時間も設けております。

がん患者サロンは、患者さん主体の、患者さん同士の交流の場として、お茶を飲みながら自由に語り合っております。

がん患者さん・ご家族向け勉強会（要申込） 13:30~14:30	
2018年5月10日(木)	緩和ケア・がんところ
7月12日(木)	内服抗がん薬の副作用と役立つケア情報
9月20日(木)	体力維持のための無理のない運動方法
11月8日(木)	治療と感染
2019年1月17日(木)	食事・栄養
3月14日(木)	仕事とお金

*都合により、テーマが変更になる可能性もあります。御了承下さい。

対象者：がんの治療中・療養中の方、ご家族
申し込み方法：参加ご希望の方は、右記連絡先に電話にてお申込み下さい。

場所：神戸大学医学部附属病院
第一病棟2階 共通カンファレンスルーム

がん患者サロン（申込不要） 14:30~15:30	
2018年5月10日(木)	
7月12日(木)	
9月20日(木)	
11月8日(木)	
2019年1月17日(木)	
3月14日(木)	

お気軽にご参加下さい。

申し込み・問い合わせ先：
神戸大学医学部附属病院 がん相談室
電話番号 078-382-5830

神戸大学医学部創立75周年、神戸病院創立150周年 ～記念事業寄付金へのご協力のお願～

【ご寄付に対する税制上の優遇措置】本学に対するご寄付については、税制上の優遇措置を受けることができます。

問合せ先▶ 神戸大学医学部総務課研究科総務係 TEL.078-382-5111(内線5015) E-Mail: kikin@med.kobe-u.ac.jp



院外処方箋の使用期限は
発行日を含めて**4日間**です。



病院敷地内
禁煙にご協力を



忘れ物、落とし物は、1階
受付6番窓口でお預かり
しています。内線3075